

Biz Clip調査レポート(第7回)

通信事業者セキュリティイメージ調査2017

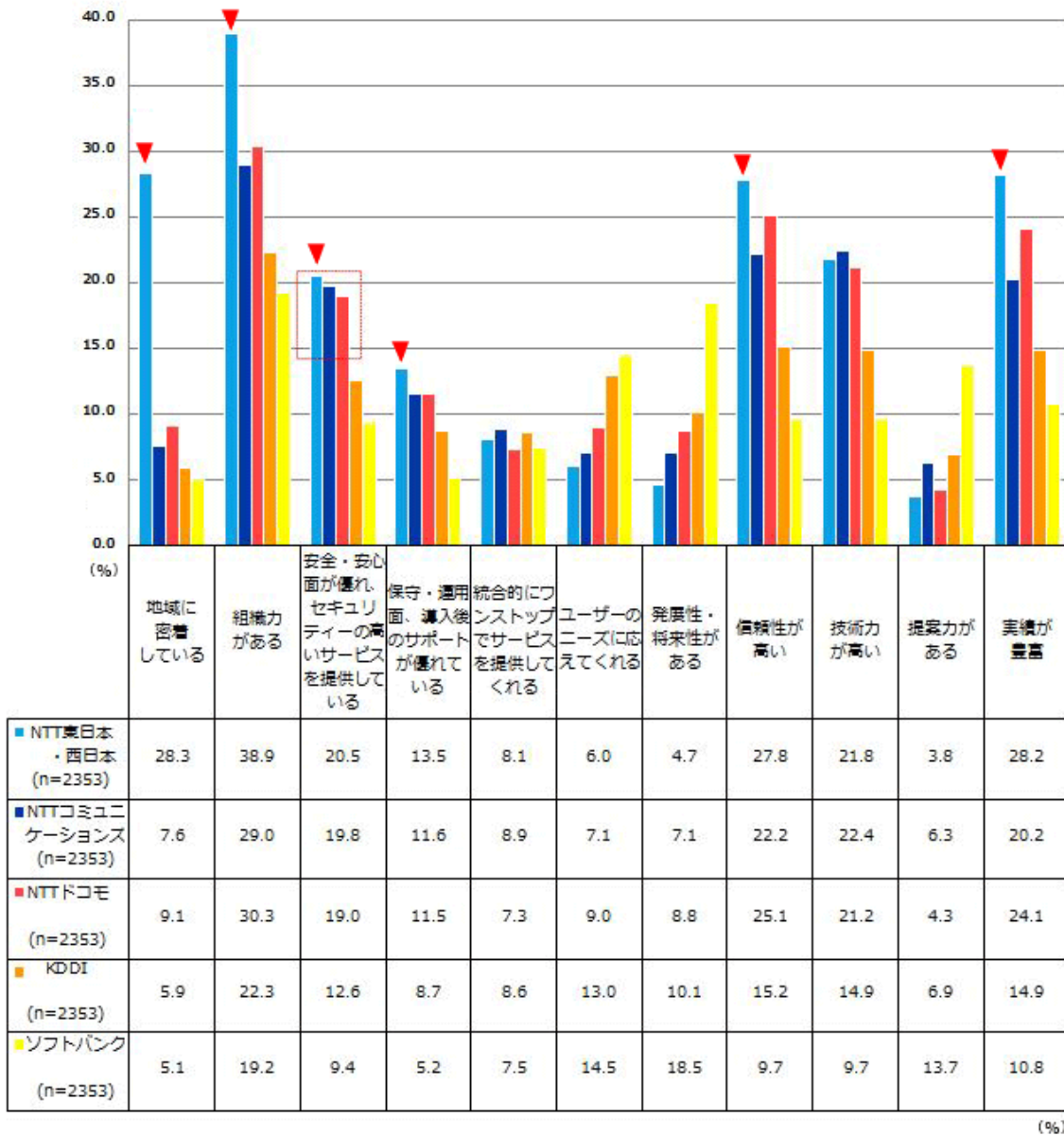
2017.05.29

とどまるところを知らないサイバー攻撃。企業では規模を問わず、対策が急務だ。情報セキュリティ対策を行うベンダーはたくさんあるが、通信から対策を打つなら通信事業者の選定が肝要だ。各通信事業者の情報セキュリティに関して、企業はどのようにイメージしているか。日経BPコンサルティングのアンケートシステムAIDAにて、同社保有の調査モニター2353人を対象に意識調査を実施した。

情報セキュリティの高いサービス提供。1位はNTT東西

各通信事業者の情報セキュリティに対し優れているイメージを、11項目について聞いた。11項目中6項目でトップとなったのが、NTT東日本・西日本だ。特に「地域に密着している」では、他の事業者を大きく引き離してのトップとなった。その他、「組織力がある」「信頼性が高い」「実績が豊富」「安全・安心面が優れ、セキュリティの高いサービスを提供している」「保守・運用面、導入後のサポートが優れている」がトップとなっている。一方、「ユーザーのニーズに応じてくれる」「発展性・将来性がある」「提案力がある」に関しては、首位をソフトバンクに譲り、NTT東日本・西日本が弱い項目といえる(図1)。

【図1 各通信事業者の優れているイメージ】



セキュリティイメージについて最も重要事項と思われる「安全・安心面が優れ、セキュリティの高いサービスを提供している」に関しては、NTTグループが、KDDI、ソフトバンクよりも優れたイメージを持っている回答者が多い結果が出た。その中でも僅差ながら、NTT東日本・西日本が20.5%でトップとなった。

対策ツール、ソリューション・サービスはNTTコミュニケーションズ

```
(function(w,d,s,l,i){w[l]=w[l]||[];w[l].push({'gtm.start': new Date().getTime(),event:'gtm.js'});var f=d.getElementsByTagName(s)[0], j=d.createElement(s),dl=l!='dataLayer'?'&l='+l:'';j.async=true;j.src='https://www.googletagmanager.com/gtm.js?id='+i+dl;f.parentNode.insertBefore(j,f); })(window,document,'script','dataLayer','GTM-K9XWQF5'); !function(f,b,e,v,n,t,s) {if(f.fbq)return;n=f.fbq=function(){n.callMethod? n.callMethod.apply(n,arguments):n.queue.push(arguments)}; if(!f._fbq)f._fbq=n;n.push=n;n.loaded=!0;n.version='2.0'; n.queue=[];t=b.createElement(e);t.async=!0; t.src=v;s=b.getElementsByTagName(e)[0]; s.parentNode.insertBefore(t,s)}(window, document, 'script',
```

```
'https://connect.facebook.net/en_US/fbevents.js'); fbq('init', '996021997138363'); fbq('track',  
'PageView'); var yahoo_retargeting_id = 'R26PZOZHRX'; var yahoo_retargeting_label = ''; var  
yahoo_retargeting_page_type = ''; var yahoo_retargeting_items = [{item_id: '', category_id: '', price: '',  
quantity: ''}]; /* ]]> */ window.dataLayer = window.dataLayer || []; function  
gtag(){dataLayer.push(arguments);} gtag('js', new Date()); gtag('config', 'AW-686888305'); ...
```

続きを読む